

畑屋うさぎをPR!

## 第58回農林水産祭「実りのフェスティバル」

11月1日、2日の両日、東京都の池袋サンシャインシティを会場に「第58回農林水産祭『実りのフェスティバル』」が開催されました。このフェスティバルには、高橋清一さん(外川原)が飼育している畑屋うさぎ(秋田白色改良種)が出展され、会場を訪れた多くの来場者が畑屋うさぎとのふれあいを楽しみました。畑屋うさぎを見た来場者からは「大きい」「白い毛並みがきれい」といった声が聞かれました。

平成24年から毎年出展の依頼があり、ことしで8回目の出展となった高橋さん。初日には秋篠宮皇嗣同妃両殿下の視察もあり、高橋さんが質問にお答えする場面もありました。



### 美郷町合併15周年記念事業

## 縄文の造形美と棟方志功展

美郷町学友館では12月1日(日)まで「縄文の造形美と棟方志功展」を開催しています。この展覧会では「美郷の縄文」に焦点を当て、町内の遺跡から出土した縄文土器を展示しています。このうちの一部は「里帰り展示」となっており、東京国立博物館が所蔵する、美郷町の石名館遺跡から出土した20点の縄文土器が並んでいます。また、自身の制作活動に縄文文化の影響を受けたとされる板画家・棟方志功の作品も展示されており、こちらは東北地方で初めての公開となっています。

開催初日の11月1日には開会行事としてギャラリーートークが行われました。東京国立博物館考古室長の品川欣也氏が縄文土器について、大原美術館名誉館長の大原謙一郎氏が棟方志功についてそれぞれ解説し、品川氏は「土器には当時の交流や営みが隠れている。そういった物だと思って見ることで、単に数千年前の物という理解ではなく、身近な物として楽しむことができる」、大原氏は「ここに展示されている襖絵には松の木の幹だけが描かれている。このように表現することによって、松が生い茂る姿や、木の根元にいる自分を感じることができる」と話しました。



■品川欣也氏



■大原謙一郎氏

## 秋の火災予防運動出動式

秋の火災予防運動出動式が11月3日に行われ、美郷町消防団員のほか、町内消防分署の職員、一日消防分署長を務めた堀井優太さん(美郷中2年)が参加しました。出動式では各分団に分かれての放水訓練も実施し、10月に入団した女性消防団員が放水を行う場面もありました。

発足後、初めて女性に加わった美郷町消防団。11月3日から11月9日にかけて実施された秋の火災予防運動の期間中も精力的に活動し、各家庭に火の取り扱いに注意するよう呼び掛けました。



■堀井優太さん(左)

### 多彩な音楽が響き渡る

## 陸上自衛隊東北方面音楽隊コンサートin美郷

11月10日、美郷町公民館を会場に「陸上自衛隊東北方面音楽隊コンサートin美郷」が開催されました。同音楽隊が美郷町でコンサートを開催するのは7年ぶりのことで、当日は多くの観客で会場は埋め尽くされました。

天皇陛下の即位を祝うパレード「祝賀御列の儀」が行われる日と偶然にも開催日が重なった今回のコンサート。音楽隊の演奏は、上皇上皇后両陛下のご成婚を祝して作曲された「祝典行進曲」から始まり、映画の名曲、平成ヒットソングメドレーなどが披露されました。また、「大いなる秋田」の演奏では美郷中学校吹奏楽部が合唱隊として参加し、会場にきれいな歌声を響かせました。



MISATOPICS  
町の話



## タイ王国との交流

ミズモと一緒に  
タイ語を  
勉強しよう!

美郷中学校との相互訪問交流が行われているタイ王国アニュラチャプラシット校の生徒が12月11日来町します。タイ王国の皆さんとの交流を深めるために、タイ語を今からマスターしておきましょう。

お会いできて光栄です ▶ ยินดีที่ได้รู้จัก (インディーティーダイルウーチャック) + 丁寧語(※)

ごめんなさい ▶ ขอโทษ (コトーツ) + 丁寧語(※)

学校 ▶ โรงเรียน (ローングリアン)

また会いましょう ▶ แล้วพบกันใหม่ (レーオチューカンマイ) + 丁寧語(※)

※それぞれの語尾に男女で違った丁寧語を付けます。男性: ครับ (クラッ(プ)) 女性: ค่ะ (カー)



秋田では10月に放映された「出張!なんでも鑑定団 in 美郷」。ご覧になった方も多いと思いますが、合併15周年記念行事にふさわしい盛り上がりでした。私も個人として出演組に残り、鑑定してもらいましたが、結果は「残念!」。でもまあ、面白かったと言う方が多かったのも、負け惜しみではなく良かったと思っております。

番組を見た友人からは「他にお宝がなかったのか?」と言われましたが、価値を別にするとは「これぞ本物」という「偽物のお宝」があります。ビートルズの海賊版レコードです。海賊版ですのでビートルズにとつては偽物。しかしレコード自体は非常に音質が良く、ビートルズの海賊版カタログにも掲載されている本物です。

このレコード、中学生時代に親に内緒で購入したレコードで、愛着もあつて随分聴きましたが、プレーヤーが壊れて以来聴いていませんでした。ところが先日、このレコードを数十年ぶりに聴く機会に恵まれました。知っている方が「これぞ最高!」というオーディオ一式を持つており、そこで聴かせてもらった次第です。いや、感動しました。中高生時代とは違う「深みのある感動」でした。平たく言えば歳を重ねて感性や感受性が老熟し、記憶にある若い時の感動との違いを感じたということだろうと思います。こうした違いを実感すればするほど、「人」は面白いなあと思います。ですので、面白さをのちのち実感するという意味において、私は未来の大人である子供たちには、過去と現在を比較できる基点、つまり多くの経験と記憶を持つてもらいたいと常々願っております。

その観点で、今月号では美郷中の生徒に願いを伝えたいと思います。12月11日、タイ王国のアニュラチャプラシット校から生徒が来町します。その際、積極的に関わり、多くの記憶を作ってもらいたいと思います。その記憶が、将来は当たり前になる外国人との関わりにおいて、自分の成長を把握できる基点になり得ると思いますので。

美郷中の生徒は本欄を読んでいないと思いますが、本欄名称のように、風に乗って私の願いが耳に届くことを期待しております。

## 基点をつくる

COLUMN WINDS

コラム  
風美郷町長  
松田知己

美郷町合併15周年記念式典で式辞を述べる松田町長